

第47回

ハンド・イン・ハンド

募金活動 報告書



公益財団法人 日本ユニセフ協会
(ユニセフ日本委員会) 団体・企業事業部

〒108-8607 東京都港区高輪 4-6-12 ユニセフハウス
TEL: 03-5789-2012 FAX: 03-5789-2032
ホームページ: www.unicef.or.jp



Hand in Hand

第47回 ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金にご協力くださったみなさまへ

To everyone who contributed to the 47th UNICEF Hand in Hand fundraiser

今回で47回目を迎えたユニセフ ハンド・イン・ハンド募金にご協力をいただきましてありがとうございました。今回のキャンペーンでは「すべての子どもに生きる希望を！」をテーマに掲げ、2025年11月～12月のキャンペーン期間に、850件もの個人、団体、学校、企業の皆さまがご参加くださり、2ヶ月の期間中合計で27,849,122円(2026.02.28現在)の募金をお寄せいただきました。心より御礼申し上げます。今回も日本全国でたくさんの方々が、さまざまな場所で、工夫を凝らした募金活動を行ってくださいました。

「募金に…」 「少しでも…」 などの声をいただきました。一部となりますが本報告書にてご紹介させていた

だきます。ユニセフハンド・イン・ハンド募金のために多くの方々にユニセフのこと、世界の子どもたちのことを伝えてくださったことに改めて感謝申し上げます。



©UNICEF_UN0231635_Dejongh

ユニセフはすべての子どもたちの命と健やかな成長をささえるため、約190の国と地域で活動してまいります。これからも皆さまの温かいご協力をお願い申し上げます。

公益財団法人 日本ユニセフ協会

ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金 協力団体 (五十音順)

(公社) ガールスカウト日本連盟 (公社) スコーレ家庭教育振興協会 全国高等学校長協会
全国連合小学校長会 全日本中学校長会 (公財) ボーイスカウト日本連盟 (公財) モラロジー道徳教育財団

募金結果ご報告

Donation Results Report

	2025年度		2024年度		2023年度	
	募金額(通常)	件数	募金額(通常)	件数	募金額(通常)	件数
日本ユニセフ協会・協定地域組織	4,722,753	154	5,432,254	148	5,497,117	68
小学校	2,461	2	190,767	4	87,632	3
中学校	191,739	18	93,621	10	10,338	7
高等学校	1,774,479	19	2,274,700	19	1,298,892	15
大学	44,821	1	0	0	0	0
その他学校(保育園・大学等)	54,400	2	62,500	2	29,200	1
ボーイスカウト	6,758,575	185	8,232,997	211	8,495,158	214
ガールスカウト	2,947,813	147	3,285,286	156	3,319,963	150
その他青少年団体(子ども会等)	2,037,584	22	2,317,983	25	1,940,469	19
任意団体・生活協同組合・自治体	3,333,042	54	3,969,612	95	3,263,308	80
労働組合	109,604	3	0	0	0	0
企業・銀行	404,109	33	485,448	33	490,575	45
モラロジー研究所	690,476	37	850,681	51	899,453	46
スコーレ家庭教育振興協会	1,777,359	40	1,809,651	39	1,666,968	37
個人	2,595,798	100	2,275,045	88	2,211,527	104
その他	0	0	2,439	1	0	0
合計	27,849,122	850	31,282,984	882	29,210,600	789

件数は募金入金ごとの件数となります。

ご協力いただいた団体からの活動のご報告

Reports from participating organizations

公益社団法人スコーレ家庭教育振興協会

募金額: 1,777,359円

活動場所: 全国43か所

参加人数: 大人420人 子供174人 = 合計594人

photo: ©スコーレ家庭教育振興協会



相模大野駅(神奈川県相模原市)

『募金100円が何になるのか?』を、手作りポスターを掲げながら説明したところ、たくさんの募金が集まりました。

アピタ松阪三雲店(三重県松阪市)

今年も募金の用途が分かりやすい手作りポスターを作成し、募金を呼びかけました。



軽井沢駅前(長野県北佐久郡軽井沢町) 初開催!

海外からの観光客も多く、中国紙幣を入れてくださった方もいました。



JR金沢駅(石川県金沢市)

手作りポスターも掲げ、寒さに負けず、1時間やりきりました。

本協会は毎年12月の第一日曜日に「ハンド・イン・ハンド募金」に参加していますが、募金当日だけでなく、年間を通してこの12月の募金に向けて取り組んでいます。本協会で開催する早朝研修や家庭教育講座・セミナーの会場に募金箱を設置したり、会員へ募金を呼びかける動画やグループLINEを活用したりもしています。また、バザーの収益金を募金に当てている地区もあります。現在では多くの地区が手作りポスターを作製し、どのようにしたら募金が集まるかを考え、呼びかけのフレーズも工夫しています。

スコレ協会の参加は今回で45回目となりますが、命の大切さを親子で共に学ぶことができ、子供の心の成長に繋がるこの素晴らしい募金活動を、今後も長く続けてまいります。参加者の真摯で温かな気持ちと、募金にご協力くださった皆様の善意が、貴協会を通して世界の子供たちに届き、多くの幼い命が救われることを願っています。



スコレ協会が全国43箇所で参加した「ハンド・イン・ハンド」の写真(スライドショー)をご覧ください!



仙台市サンモールアーケード (宮城県)

5才と4才の姉妹で参加! 大きな声で呼びかけ、たくさんの方が募金をしてくださいました。



JR武蔵溝ノ口駅 (神奈川県川崎市)

総勢30名以上が参加し、3か所に分かれて募金を呼びかけました。

公益財団法人 モラロジー道徳教育財団

第1回ハンド・イン・ハンド募金キャンペーンより参加。全国で37カ所で募金活動を実施。

photo: ©モラロジー道徳教育財団



愛媛南予モラロジー青少年クラブ (愛媛県西予市)
於: 道の駅「どんぶり館」

最年少の参加は3歳のお子さん。最初は恥ずかしい様子でしたが徐々に慣れて募金箱をしっかりと持てました。1時間弱の短い時間でしたが、多くの方が快く募金してくださいました。



廣池学園モラロジー事務所少年クラブ (千葉県柏市)
於: 柏駅

募金活動の前に、「ハンド・イン・ハンドとは何か」「なぜ募金するのか」について学びました。初参加の子どもは「少し不安だけど楽しみ」、経験ある子供は「今年も沢山の方に声が届くよう呼びかけます」と頼もしく話してくれました。1時間の活動で驚くほどの募金が集まり、子どもたちと共に大きな驚きと感謝の気持ちが湧いたひとときでした。

HandinHand 全国各地での活動のご報告

"Hand in hand" Reports on activities across the country

今年も全国でたくさんの方が活動してくださいました。



©順天中学・高等学校

「ちょっとしかないけど…」と言って入れてくれた10円玉や100円玉も、集まれば世界の苦しい思いで日々生活する子どもたちの支えになるんだなと実感しました。

最初はたくさんの人の前で呼び掛けるのは恥ずかしいと思っていたのですが、困っている人たちのために何かができているという実感があり満足感がありました。

今回の活動をきっかけにインターネットなどでも調査をして学校の勉強にも繋げていきたいと思います。



©聖ドミニコ学園中学高等学校

フィアットの会+インターアクトクラブ

自分の行動が誰かの助けにつながる可能性があると感じ、活動の大切さを学ぶことができ参加してよかった。「寒期中ありがとう」と言われてうれしく、寒かったけれど人々のあたたかさを感じて自分も心が暖まりました。



©稲城第四中学校

1時間30分の活動でしたが、生徒の呼びかけに応じてたくさんの募金をいただくことができました。



©横浜雙葉中学高等学校

ボーイスカウト/ガールスカウトの活動のご報告

Report on Boy Scout/Girl Scout activities



◎ボーイスカウト多摩第1団

スカウトの元気な声が多摩センター駅周辺に響き、多くの市民から募金を頂きました。



◎ボーイスカウト宗像第2団

ビーバースカウトたちが、元気な声で呼びかけが出来ていました。多くの人との出会いでの募金活動で、スカウトたちの気持ちも普段とは違う様子を見る事が出来ました。



◎ボーイスカウト広島第13団

広島駅北側歩道にて募金活動を行いました。当日は天気も良く、すこし暖かい日ではありましたが、想像より人通りが少ない状況でした。



◎ボーイスカウト京都田辺第1団

お店を出入りする方々に、大きな声で「ユニセフ募金にご協力お願いします」と、募金への協力を呼びかけました。年の瀬の忙しい時期ではありましたが、道行く人たちは、子どもたちの元気な声を聞いて笑顔で募金に協力してくださいました。



◎ガールスカウト千葉第36団

ユニセフハウスを訪問して「すべての子どもに〇〇を」の〇〇を中学生が考え、募金時の掛け声に使いました。子ども達の素直な思いが伝わるよい時間でした。



◎ボーイスカウト鹿児島第21団

募金活動をする前に、「同じ年齢の子どもたちが、みんなと同じようなクリスマスの時間を過ごすことが出来ない今の世界の状況を話し、募金活動をすることで、みんなもサンタクロースになれるかもしれないね」と話しました。



◎ガールスカウト愛知県第43団

大きな声で募金をお願いでき、激励の言葉をかけてもらいながらたくさんの募金を集めることができました。



◎ガールスカウト埼玉第5団

キャッシュレス化が進み苦戦するのではと思いましたが、千円札を入れてくれる方も多く思いのほか募金していただきました。ユニセフ埼玉県支部、ガールスカウト埼玉県連盟と一緒させていただき活気ある活動ができました。

生活協同組合 活動のご報告

Report on Consumers' Cooperative Activities

40年以上にわたってユニセフの活動をご支援いただいている生協。

ハンド・イン・ハンド募金活動でも、全国各地の生協・店舗を中心にご協力いただきました！



◎秋田県生活協同組合連合会

多くの大学生やお子さんの参加により、和気あいあいとした雰囲気の中元気に活動しました。「募金をしてみても、初めて活動する側の気持ちがわかりました」「世界の子どもたちのまだまだ厳しい現状を知る機会となりました」など、嬉しいご感想もいただきました。



◎おかやまコープ

募金活動に興味・関心を持ってくださっている方が多く嬉しかったです。寒い中頑張っているね、お疲れ様です、と声をかけてくれる方が多く、カイロの差し入れもあり嬉しかったです。



◎コープみらい東京8ブロック委員会

皆さん興味を持ってくださり、制服を着た高校生など多くの通りかかった方にご寄付いただいて、あたたかい気持ちになりました。

団体 活動のご報告

"Hnad in hand" Reports on local associations



◎AIOI すみれ少年少女合唱団

世界には明日の食料さえどうなるのかわからない状況で必死に生きている子どもたちもいるということを知り、わずかな支援だとしても私たちにできることを実行する大切さを団員と共有しています。



◎ブルーオリーブ

初めて病院内で募金活動をしました。知り合いが多く、声を掛けやすかった。ユニセフの認知度が高いため、募金に関して好意的でした。



◎加賀市子ども会育成連絡協議会

参加した子どもたちは、ユニセフ募金について活動の意味や募金の使い道などを事前に学習しており、寒い中でも積極的に活動していました。

日本ユニセフ協会 協定地域組織 活動のご報告

Japan Committee for UNICEF - Report on activities of regional partner organizations

協定地域組織は、地域に根ざしたボランティア活動によってさまざまなユニセフ協力活動を行う地域の窓口です。(全国に27の協定地域組織があります。)地域組織が主体となって各地域でハンド・イン・ハンド募金活動を行っており、その一部をご紹介します。



兵庫県

◎兵庫県ユニセフ協会

中学生が募金を呼びかけ、「世界で苦しんでいる子どもたちのことは他人事じゃない、自分事なんです。」と力強く訴えてくれました。「小さなお金が集まって大きな力になることを感じた」「自分の言葉で訴えるには知識が必要。予め準備していた呼びかけの言葉が役に立った」などの感想がありました。



北海道

◎北海道ユニセフ協会

雪がちらつくなか、北海道ユニセフ協会のボランティア・役員・評議員が積極的にお声掛けをすすめ、たくさんの募金をお預かりすることができました。



奈良県

◎奈良県ユニセフ協会

奈良県立の宇陀高等学校、香芝高等学校、桜井高等学校の皆さんにご協力を頂き、募金活動を行いました。通行の老若男女の皆さんから多くのご寄付を頂きました。



岩手県

◎岩手県ユニセフ協会

食べる物に困る子どもたちがいる中、おいしいものが買える子どもたちを見ると心が苦しくなります。雪のせいもあってか足を止める人が少なく寂しい気持ちもありましたが、その分募金をしてくれる優しさが身に染みしました。



佐賀県

◎佐賀県ユニセフ協会



広島県

◎広島県ユニセフ協会



茨城県

◎茨城県ユニセフ協会



宮城県

◎宮城県ユニセフ協会



千葉県

◎千葉県ユニセフ協会



神奈川県

◎神奈川県ユニセフ協会



埼玉県

◎埼玉県ユニセフ協会

日本ユニセフ協会の募金活動 (東京)

Fundraising for the Japan Committee for UNICEF (Tokyo)

今年も
11・12月に
開催します

12月20日 東京5か所での募金活動を行いました。ボーイスカウト、ガールスカウト、コープみらい、日本航空の皆さまにご参加をいただきました。

photo : ©日本ユニセフ協会



JR恵比寿駅

日本ユニセフ協会会長・高須も参加



「すべての子どもに〇〇を」
に入れることばを考えました



新宿高島屋前



JR品川駅



JR池袋駅



東武北千住駅



ユニセフへのご協力方法

How to support UNICEF



郵便局
(ゆうちょ銀行)

振替口座：00190-5-31000
口座名義：公益財団法人
日本ユニセフ協会
手数料は免除されます。(窓口振込の場合)



お電話

フリーダイヤル
☎：0120-88-1052
受付時間：平日 9:00～17:00



日本
ユニセフ協会
ホームページ

unicef.or.jp

ホームページから
直接募金ができます。

